

時計は、精密なパーツが組み込まれた非常にデリケートな精密機械です。
ご使用前に、この取扱説明書と添付の解説を注意深くお読みの上ご使用ください。

MOTO-R 3針 基本操作方法



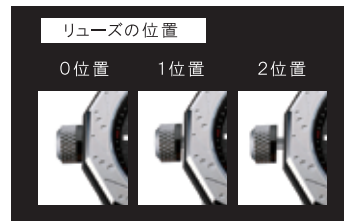
① リューズ ② 秒針 ③ 分針 ④ 時針 ⑤ 日付

1. 日付カレンダーの修正

リューズを1段引き出し、1の位置にします。
この位置でリューズを内方向に回すと日付の修正ができます(時計回し)。

2. 「時刻」の修正

リューズをさらに引き出し、2の位置にします。
この位置でリューズを操作すると時刻(時・分)の修正ができます。



【基本操作方法 注意事項】

※「日付カレンダー」の修正の時には昼夜のずれが生じないように時針を動かし、午前0時のカレンダー送りを確認してから、午前、午後の時刻合わせをすることをお勧めします。
また、午後9時～午前3時までの間は歯車破損の恐れがある為、日付カレンダーの修正は行わないでください。

MOTO-R クロノグラフ



① リューズ ⑤ 分針 A リセットボタン
② クロノ秒針 ⑥ 日付 B スタートボタン
③ 時針 ⑦ クロノグラフ60分計
④ 秒針

1. 日付カレンダーの修正

リューズを1段引き出し、1の位置にします。
この位置でリューズを外方向に回すと日付の修正ができます(反時計回し)。

2. 「時刻」の修正

リューズをさらに引き出し、2の位置にします。
この位置でリューズを操作すると時刻(時・分)の修正ができます。

■クロノグラフの使用方法

クロノグラフの機能は、センタークロノ秒針、60分計の計測が出来ます。

①Bボタン

1回押しでスタート、2回押しとストップします。3回押しと再スタートします。
この機能によって合計タイムから必要な時間を差し引いたり、または短い時間の集計を出すことができます。

②Aボタン

クロノグラフを0位置にリセットします。

《 タキメーター機能について 》

自動車などのおおよその平均時速を測る機能です。
1kmを何秒で移動したかによって、その区間の平均時速を知ることができます。

【使い方】

①Bボタンを押し計測を開始します。

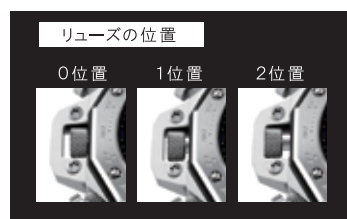
②「1km」走行したときにBボタンを押しストップする。
ストップの際に表示している針位置で、その区間の平均速度が分かります。

(例)

針が35秒位置で止まった場合 → 「100」を表示する為、(平均時速100キロ)とわかる。

【基本操作方法 注意事項】

※「日付カレンダー」の修正の時には昼夜のずれが生じないように時針を動かし、午前0時のカレンダー送りを確認してから、午前、午後の時刻合わせをすることをお勧めします。
また、午後9時～午前3時までの間は歯車破損の恐れがある為、日付カレンダーの修正は行わないでください。



ベルトの交換について

1. ベルトを外す

2mmの六角レンチを2本ご用意ください。
左右にあるベルト装着部分のネジ①を2本の六角レンチで外します。

2. ベルトを交換する

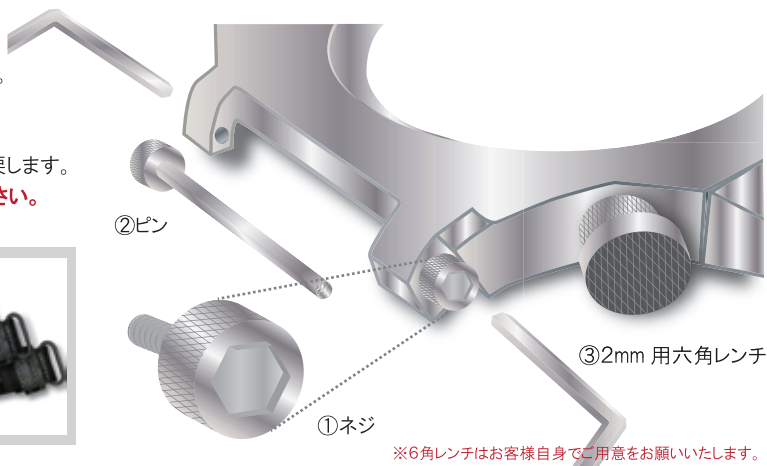
ピン②を抜き交換用のベルトを差し替え、1で外したネジ①を元に戻します。
破損の恐れがある為、脱着時のネジの締め過ぎにはご注意ください。

※交換用ベルトについて

「交換用ベルト*」及び「バリスティックナイロンベルト」は別売りとなります。予めご了承をお願いいたします。



*1: ラバーベルトとパンチングレザーの2層バンド



※六角レンチはお客様自身でご用意をお願いいたします。

製品仕様

MOTO-R	3針モデル	クロノグラフモデル
ケース	Φ42mm SUS316Lステンレススチール	
厚み	12.6mm	12.8mm
重量	ラバーベルト装着時:122g ナイロンベルト装着時:112g	ラバーベルト装着時:130g ナイロンベルト装着時:120g
ムーブメント	日本製3針デイトクォーツ (ショックディテクション機能搭載)	日本製クロノグラフクォーツ (ショックディテクション機能搭載)
精度	月差 ±20秒	
バンド	ラバーとパンチングレザーの2層バンド	
バンド幅	24mm (取り付け部分:18mm)	
ガラス	サファイヤクリスタル (片面無反射コーティング)	
ダイヤル	ウェットカーボン、強蓄光インデックス	
針	先細テーパー針+強蓄光	
防水性能	10気圧防水	
ボックス	ケンテックス化粧箱	
製造	日本製	
製品保証	3年間 (保証規定内の自然故障の場合)	

防水性能について

下記「用途/取扱注意点」に注意してご使用ください。

防水性	用途 / 取扱注意点
10気圧防水	海や川などのアウトドアでの水しぶきに耐えられる程度の防水性能です。 ※素潜り(ダイビング)や水圧の激しいシャワー、水道水は水圧が大きくなる為、直接あたらない様注意し、ご使用ください。

※時計内部にあるバッキンなどの劣化により、防水性能が衰えていきます。定期的なメンテナンスをおすすめいたします。また、メンテナンスや修理についてのご質問・ご相談は下記アフターサポートダイヤルへお問い合わせください。
※上記の「用途/取扱注意点」は目安であり、時計を保証するものではありません。

取扱上の注意

- ・水回りでのボタン操作、リユーズ操作は絶対におやめください。
- ・時計内に水分が入り、曇りや水入りの原因(故障の原因)となります。
- ・弊社正規取扱店以外での修理およびご自身(個人)での修理は故障の原因になるばかりでなく、けが等につながる恐れがありますので絶対にしないでください。
- ・保証の適用は別紙保証書をご参照ください。

アフターサポート

製品に関するお問い合わせは、「ケンテックスアフターサポート」にお問い合わせください。
故障その他定期的メンテナンスを含むアフターサービスにつきましては、必ず弊社にご依頼くださいますようお願い致します。



ケンテックスアフターサポートダイヤル
TEL:03-6803-0045



インターネットから製品マニュアルを見る

- タブレット・スマートフォンから製品案内を見る場合
右のQRコードを読み取る事で本製品マニュアルを閲覧する事が出来ます。
- パソコンから本製品マニュアルを見る場合
下記URLから閲覧する事が可能です。
インターネットから「ケンテックス」で検索し公式ホームページから下記の流れで本製品マニュアルを閲覧する事も出来ます。



「ケンテックス公式HP」>「カスタマーサポート」>「製品マニュアル」からご確認頂けます。
公式ホームページ <http://www.kentex-jp.com/>
製品マニュアルページ <http://www.kentex-jp.com/service/manual/>